

逸翁スペシャルコンサート 2025

HANKYU CULTURE FOUNDATION PRESENTS

～柴田侑宏先生に捧げるひととき～



渚 あき

剣 幸



杜 けあき



久留実 純



出雲 綾



朝峰 ひかり



吉田 優子
宝塚歌劇団・花組

2025年

9月27日(土)16:00 開演

9月28日(日)13:00 開演 / 16:00 開演

7,700 円 (全席指定)

逸翁美術館マグノリアホール

【チケットお申込期間】2025年6月24日(火)10:00～29日(日)17:00

【チケットお申込法】上記期間中メールにて受付(抽選) 阪急文化財団友の会先行受付あり

氏名・郵便番号・住所・電話番号公演名・公演日・枚数をご記入の上、下記までお申込みください。

お申込はメールのみ※お一人様ひと公演のみお申込可能・三枚まで

メール itsuo-magnoliahall@hankyu-group.jp

※件名に「柴田先生に捧げるひととき」とご明記ください

●上記のアドレスからの返信となります。上記ドメインを受信可に設定願います。

●お申込みの方でこちらからの返信を拒否された場合は無効となります。

●お申込期間終了後、当落の結果を7/7迄に必ずお申込のメールに返信致します。

返信の無い方はお千歳ですが御連絡下さい。

●お申込後のキャンセルはお受けできません。悲しからずご了承ください。

主催 公益財団法人 阪急文化財団



<https://www.hankyu-bunka.or.jp/magnolia-hall/>

逸翁美術館 MAGNOLIA HALL
マグノリアホール

逸翁スペシャルコンサート 2025

HANKYU CULTURE FOUNDATION PRESENTS

～柴田侑宏先生に捧げるひととき～

2025年はタカラヅカ111周年！柴田侑宏先生が旅立ち7回忌…まだまだ生き続ける柴田作品と歌に思いを込めて…天まで届け！

剣 幸 MIYUKI TSURUGI

1974年60期生として宝塚歌劇団に入団。星・花組合同公演『虞美人』で初舞台。月組に配属。1985年に宝塚歌劇団月組男役トップスターとなる。『ミー&マイガール』日本初演では高い評価を得た。1990年退団。1993年『蜘蛛の巣』主演で第18回菊田一夫演劇賞、2007年『カーネギーの日本人』で東京芸術劇場ミュージカル月間個人優秀賞、2009年『この森で、天使はバスを降りた』『兄おとうと』で第17回読売演劇大賞優秀女優賞、2013年『ハロー・ドーリー！』で第21回読売演劇大賞優秀女優賞を受賞。近年の出演作に、『ザ・ミュージック・マン』『エリザベート』『ビューティフル』『天翔ける風に』『続のヨナ』等のミュージカルから、『操子の靴』『Sametime, Next Year』『ナイト・ウィズ・キャバレット』等の芝居、『塔の上のラプンツェル』（ディズニー）『ピーボ』（Netflix）吹替、セルフプロデュース『剣幸恋文コンサート』など、多岐に渡る。『宝塚歌劇の殿堂』顕彰者。

杜 けあき KEAKI MORI

1979年宝塚歌劇団入団。多数の新人公演主演を重ね、1988年雪組トップスターに就任。『ベルサイユのばら』『華麗なるギャツビー』『ヴァレンチノ』などの名作に主演し、実力派トップとして一時代を築く。退団公演『忠臣蔵』大石内蔵助役にて、現役生として初の菊田一夫演劇賞を受賞。1993年の退団後は『出雲の阿国』『嵐と共に去りぬ』『エリザベート』『新幹線おそうじの天使たち』『シカゴ』『ファインディング・ネバーランド』など多数の舞台出演の他、コンサート、ラジオパーソナリティ、執筆など、その才能を様々な分野で発揮し活動している。2025年3月には新たな試みの朗読劇『忠臣蔵』に主演し話題を呼んだ。

渚 あき AKI NAGISA

1988年第74期生として、宝塚歌劇団に入団。花組公演『キスミー・ケイト』で初舞台。同年雪組に配属。期待の新進娘役として新人公演、パウールで主演娘役を務め、花組を経て2001年星組トップ娘役に就任。2003年に宝塚歌劇団を退団後、舞台やドラマを中心に女優として活動。主な出演作品に舞台『レ・ミゼラブル』ファンテーヌ役『ピーターパン』『グレート・ギャツビー』『1789-バステューの恋人たち』他にドラマ『赤い霊柩車』や淡かなエッセンス『望郷』など。CM・バラエティ番組へも活動の幅を広げている。

久留実 純 JUN KURUMI

1980年『恋の冒険者たち』『フェスタフェスタ』で初舞台を踏み同年星組に配属。1985年男役から女役に転向『レビュー交響楽』『戦争と平和』『ベルサイユのばら』にてエトワールを務める。1989年『ベルサイユのばら』フェルゼン、マリーアントワネット編にて退団。時を経て2023年より活動を再開、現在に至る。

出雲 綾 AYA IZUMO

兵庫県出身。1983年宝塚歌劇団に入団25年間在籍。宙組と月組の組長を歴任。在団中はその歌唱力を生かし15作品でエトワールを務めた。代表作『エリザベート』のソフィー、『ファントム』のカルロッタ、『ME AND MY GIRL』のマリア公爵夫人他。退団後の主な出演作品は、劇団四季『マンマ・ミーア』のロージー、東宝ミュージカル『シェルブールの幽霊』のエリーズ、『ダンス オブ ヴァンパイア』のレベッカ、『レベッカ』のベアトリス、『王家の紋章』のナフテラ。

朝峰 ひかり HIKARI ASAMINE

1990年宝塚歌劇団入団。翌年星組に配属。7年間男役、13年間女役を務め、個性豊かな演技力で舞台を支えた。2009年『My dear New Orleans/ア・ビヤント』で退団。退団後は逸翁美術館マグノリアホールで企画、制作に携わる一方、舞台やディナーショー、ライブ等に出演。

吉田 優子 宝塚歌劇団・作曲家 YUKO YOSHIDA

神戸生まれ。大阪音楽大学音楽学科ピアノ専攻にて、神澤哲郎教授に師事。1979年、新古典ピアニストとして宝塚歌劇団に入団。糖古場でピアノを弾く傍ら、作曲家の寺田誠雄氏の助手を務める。1992年、花組公演『心の旅路』で初めてチーフを担当。1993年文芸音楽室に配属。以後、宝塚歌劇の舞台音楽を担当。主な作品に『エクスカリバー』未来へ、『ロードヴィヒII世』夢の果てに、『花の葉平』忍ぶの乱れ、『長崎しくれ版』神田華情、『エンター・ザ・レビュー』夢を見れば、『外伝ベルサイユのばら』愛のかたち他、又音楽監督として『エリザベート』、『シンデレラ』（新宿コマ劇場）、『コパカバーナ』をはじめ、OG公演やディナーショーも多数手掛ける。2022年に作曲家として40周年を迎え、宝塚クリエイティブアーツより記念CD『Ideale』を発売。

2025年9/27（土）16:00開演（15:30開場）、28（日）13:00開演（12:30開場）/16:00開演（15:30開場）

逸翁美術館マグノリアホール 料金：7,700円（全席指定）主催・問合せ：公益財団法人 阪急文化財団（月曜休館 10:00～17:00）

※このイベントのチケットで逸翁美術館・小林一三記念館をご覧頂けます【当日限り・最終入場 16:30】

逸翁美術館 阪急文化財団 2025 展示Ⅳ

あの作品に会いたい！～推しの作品、紹介します～

2025年9月27日（土）～11月30日（日）

小林一三記念館

阪急、東宝、宝塚歌劇の生みの親

小林一三の素顔をご紹介します

常設展開催中

開館時間 10:00～17:00（最終入場 16:30）月曜休館 但し月曜が祝日振替休日の場合、翌日休館

公益財団法人 阪急文化財団



逸翁美術館
ITSUO ART MUSEUM

〒563-0058 大阪府池田市栄本町 12-27

TEL 072-751-3865 FAX 072-751-2427

阪急電車宝塚線池田駅下車山手徒歩約10分

<http://www.hankyu-bunka.or.jp/>



逸翁美術館 MAGNOLIA HALL

マグノリアホール